

教育目標 〇進んで学ぶ子 〇助け合う子 〇体をきたえる子



東綾瀬小だより

4 月 号

令和4年4月6日

足立区立東綾瀬小学校 <http://www.adachi.ed.jp/adahia/>

校長 木村 浩昌

令和4年度の始まりにあたり

校長 木村 浩昌

春の明るい日差しに包まれ、いよいよ令和4年度がスタートしました。保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。

花の色は うつりにけりな いたづらに

わが身世にふる ながめせしまに

平安初期の女流歌人、伝説の美女と言われた小野小町の一句です。春の句には喜びや暖かさを感じる一方で、切なさや寂しさを感じるものも多いようです。それは桜が華やかに花開くのが、1年の中でもこの時だけという運命にも所以するのでしょうか。週始めの雨で満開の時期こそ過ぎましたが、この後八重桜等、様々な桜の花が美しく咲き誇る時です。この季節の感動をいつまでも心に留め置き、1年間過ごしていきたいものです。

今年度、新たに80名（4月6日現在）の新1年生を迎え、総勢487名16学級でのスタートとなります。この春の出会いを大切に、これまでの東綾瀬小学校のよき伝統を受け継ぎ、気持ちも新たに教育活動の充実に努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

新年度のスタートにあたり、今年度の学校経営方針についてご説明します。

今年度、めざす学校像は

なんでもがんばる東綾瀬
～自らの伸びや高まりを実感できる学校～

です。

そして、その具体的な方策として「東綾瀬小に響く6つの音（ね）」を掲げ、実践してまいります。

「6つの音」は私の好きな楽器、ギターの6本の弦をイメージしました。子供たちに以下に示す6項目の力をバランスよく身に付けさせ、東綾瀬小に美しい音色を響かせたいという願いを込めて考えました。

Head＝確かな学力→基礎的な知識・技能をしっかりと身に付けさせ、活用する力を高める。

Heart＝豊かな人間性→他人を思いやる気持ちを大切に豊かな人間関係を築く。

Health＝健康・体力→たくましく生きるための基礎となる健康や体力を養う。

Commonsense＝常識力→誰もが当たり前に行うべき社会的常識・倫理をきちんと守らせる。

Courtesy＝礼儀正しさ→あいさつは心の窓。あいさつを通して人間性を磨き、高める。

Communication＝→友達、先生、家庭、地域の皆様との心のつながり、共生を実現する。

以上を「東綾瀬小3H3C」と名付け、今年度1年間、様々な教育活動を通じて実践し、目指す学校像に迫りたいと考えております。

どうぞよろしく願いいたします。

4月の予定

月	火	水	木	金	土	日
4	5	6 A 時程 2～6年3時間 授業 始業式 入学式 給食なし	7 B 時程 1年3時間、2～ 6年 4時間授業 給食始(2～6 年) 定期健康診断 始 1年給食なし	8 B 時程 計測(全)	9	10
11 A 時程 全校朝会(対面 式) 安全指導 保護者会(高)	12 B 時程 保護者会(低)	13 B 時程 4時間授業 視力(6年)	14 A 時程 1年給食始 足立区学力調 査 (2～6年)	15 B 時程 視力(4年) 委員会活動	16 B 時程 土曜授業 1年生を迎える会	17
18 A 時程 全校朝会 個人面談① (6年のみ) 視力(3年)	19 B 時程 視力(5年) 聴力(5年) 全国学力調査(6年)	20 B 時程 避難訓練 4 時間 授 業	21 A 時程 1～5年は4時 間 授業 個人面談① (1～5年)	22 B 時程 クラブ活動 (4～6年)	23	24
25 A 時程 全校朝会 個人面談② 歯科(2,4,6年)	26 B 時程 4時間授業 個人面談③ 視力(2年)	27 B 時程 検尿回収	28 A 時程 離任式	29 昭和の日	30	5/1

※キッズぱれっとは、配布された用紙をご確認ください。

※各学年の時程は学年便りをご参照ください。

生活指導部より

生活指導主任 山本 貴子

ご入学・ご進級おめでとうございます。今年度も事故なくけがなく、安全で気持ちのよい学校生活を送ることができるよう、月毎に生活目標を立てながら指導を進めていきます。

今年度は、「学校の規則を守る児童を育てる」を年間重点指導目標として取り組んでいきます。具体的には、「東綾瀬小3つの『あ』～安全・あいさつ・後片付け～」について、周知・徹底して指導していきたく考えています。「あいさつ」については、友達や先生との挨拶、地域の方々への挨拶など、自分から礼儀正しく挨拶できるよう声を掛けていきます。ぜひ、ご家庭でも元気な挨拶ができるようご協力ください。

年度始めとなりますので、まずは、「早寝・早起き・朝ご飯」に気を付けて、いつもの生活に戻していきましょう。

